

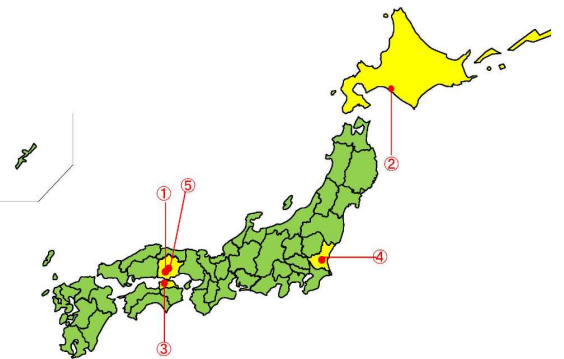
北海道で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認（国内6例目）されました！

【概要】

- ・農場所在地・北海道伊達市
- ・飼養状況:肉用鶏(約15万羽)
- ・11月6日、肉用鶏の死亡羽数増加の通報を受け立入検査を実施。7日、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。

令和4(2022)年シーズンの家きんにおける鳥インフルエンザ発生状況

事例数: 5事例 (防疫措置対象: 5農場 0施設 約193万羽)				
発生場所		発生日 ※1	飼養羽数 ※2、3	
①	岡山 1 養鶏場 (岡山県倉敷市)	令和4年 10月28日	約17万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	
②	北海道 1 養鶏場 (北海道厚真町)	令和4年 10月28日	約17万羽 (肉用鶏・平飼い)	
③	香川 1 養鶏場 (香川県観音寺市)	令和4年 11月1日	約4万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	
④	茨城 1 養鶏場 (茨城県かすみがうら市)	令和4年 11月4日	約104万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	
⑤	岡山 2 養鶏場 (岡山県倉敷市)	令和4年 11月4日	約51万羽 (採卵鶏・ケージ飼い)	



＜農場で働く人(従業員等)等からの感染を防ぐために＞

- ① **早期発見・早期通報**
- ② 家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認
- ③ ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した
農場内及び家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底
- ④ 農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

異常をみつけた場合には直ちに山梨県東部家畜保健衛生所まで
電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868